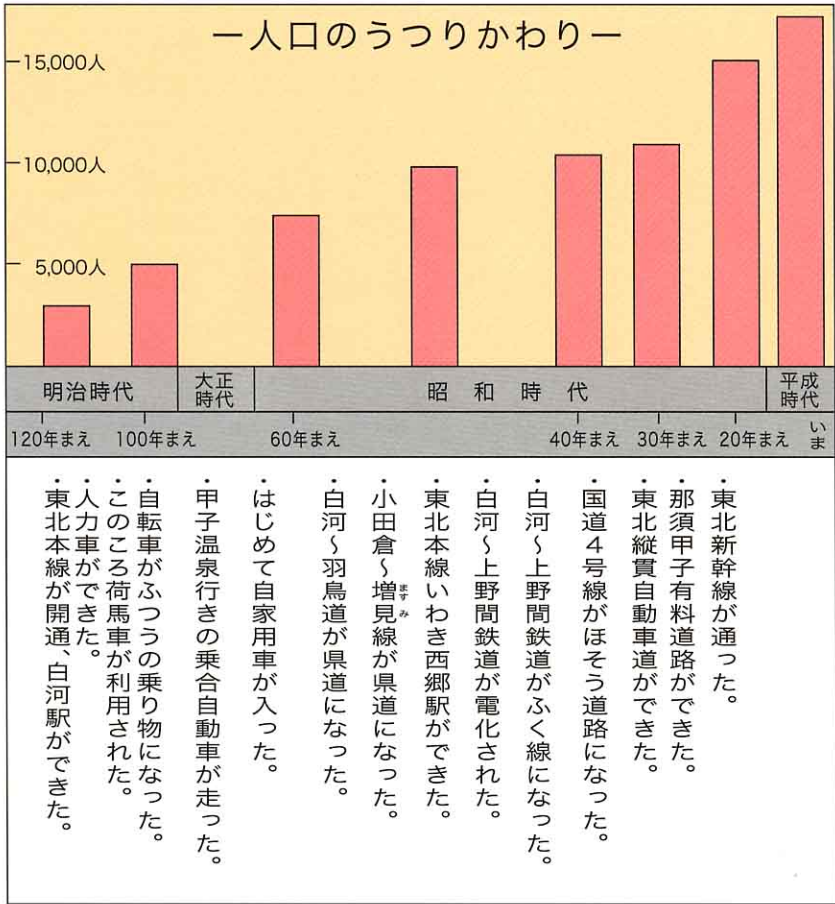
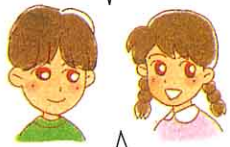


3 お父さん・お母さんが、子どものころ

昭和30年ごろ、定期バスが通るようになり、村の人々の生活が、たいへん楽になってきました。



人口がどんどんふえていっているわ。



昭和29年白河地方でもテレビが見られるようになったんだ。でも、20万円から30万円もして、とても高くて買えなかったんだって。



〔かおりさんのお父さんの話〕

わが家で自家用車を買ったのは、お父さんが小学生のときさ。それまで、白河には、バスで買い物などに行っていたんだよ。村の道路がどんどんほそうされて、車をもつ家がほとんどになってきたな。(昭和45年ごろ)